

街の灯 (1931)

CITY LIGHTS

メディア 映画
ジャンル ドラマ ロマン스
製作国 アメリカ
色彩 B&W
時間 86分
初公開日 1934/01/13
公開情報 U A
リバイバル 1973/07 [東和]

【キャッチコピー】

街角に咲く一輪のバラがともした恋の灯！笑いとペースに描くチャップリン名作！（リバイバル時）

あのチャップリンがやさしい《愛のこころ》を謳いました！
笑わせて笑わせて、そして感動の涙であなたの心を洗います！（リバイバル時）

【解説】

世の中は極端に不景気。小男で風彩もあがらず、服装もみすぼらしく、職もなく住むところもないチャーリーは、職にありつけそうもなく、毎日あちこちさすらい歩いてフーテン暮らしをしていた。そんな彼が一人の娘に恋をした。街角で花を売っている、盲目の貧しい娘だ。彼は彼女の目を治す為に、金を稼ごうと一大決心をするが……。1931年、押し寄せるトーキー化の波に逆らって作られたこの作品は、ひとりの浮浪者と盲目の娘との愛のやりとりを、パントマイムと僅かな字幕で表現している。これは、彼特有の可笑しさに満ちながらも、はかなく哀しい愛を描いた、映画史に残る傑作であり、卓越したチャップリンの演出や心理描写の巧さに思わず唸ってしまう、彼の数多い映画の中でもベスト3には入る名作である。

【クレジット】

監督	チャールズ・チャップリン	Charles Chaplin
製作	チャールズ・チャップリン	Charles Chaplin
脚本	チャールズ・チャップリン	Charles Chaplin
撮影	ロリー・トザロー	Rollie Totheroh
	ゴードン・ポロック	Gordon Pollock
作曲	チャールズ・チャップリン	Charles Chaplin
音楽	アルフレッド・ニューマン	Alfred Newman
出演	チャールズ・チャップリン	Charles Chaplin
	ヴァージニア・チェリル	Virginia Cherrill
	フローレンス・リー	Florence Lee
	ハリー・マイアーズ	Harry Myers
	アラン・ガルシア	Allan Garcia
	ハンク・マン	Hank Mann
	ジョン・ランド	John Lund
	ヘンリー・バーグマン	Henry Bergman
	アルバート・オースチン	Albert Austin